

たかもり

'96 2

THE NEWSPAPER OF TAKAMORI TOWN No. 438

平成8年2月5日発行

町中 豊作で
幸せな年で
ありますように

今年も戸狩で大綱引き大会

昨年、44年ぶりに復活した大字色見（しきみ）戸狩（とがり）地区の大綱引き大会が、今年も1月14日に盛大に開催されました。これは豊作祈願を目的として、旧正月の15日に色見の各地区でも行われていたもので、今年も同地区の青壮年グループ六地蔵会（岩下節夫会長会員14名）の呼びかけにより、区と婦人会などの協力を得て「むらおとし」と親睦を目的に行われました。この日は朝早くから「縄ない」（縄作り）や料理づくりをして、屋前には約50m、直径20センチの大縄ができあがり、今年も高森寮の皆さんや子どもたち、お年寄りなど約100人が西と東に分れて、太鼓の音に合わせて綱を引きあいました。今年の開運の方向は東。綱引きの勝敗は東（豊作）の勝ちとなり、皆さんは「国や町全体も幸せになりますように」と祈願されていました。

町民憲章

1. 水と緑と土のにおい、いっぱいの住みよい町にします。
2. 伝統を重んじ、文化の薫る潤いのある町にします。
3. 老人を大切に、子供の夢を育て幸せな町にします。
4. 勤労を尊び、産業を振興し活力のある町にします。
5. スポーツに親しみ、心身をきたえ健全な町にします。



PUBLIC INFORMATION

Children's Corner

わたしたちの作品

高森東小学校

6年生



瀬井 聡子さん

自然を大切にしましょう



〔山村先生から〕

廃油を再利用して、保健委員会で石けんをつくりました。人...物...自然にやさしく接して、それらを大切にしようとする聡子さんの気持ちがあらわれている作品です。教科では社会。遊びではバスケットボールが大好きな聡子さんです。



嶋田 大輔さん

道具を大切にしましょう



〔山村先生から〕
何にでも最後まで頑張る大輔くん。スポーツも得意で、特にバスケットボールでは燃えています。物は何でも大切にしなければなりません。そのためには「運動用具から大切にしていこう」という、大輔くんの強い決意が作品からうかがえます。

広報たかもり 昔話

その1

「広報たかもり」は昭和34年8月生まれ

「私」は昭和三十四年八月一日生まれです。今月で四百三十八号目を数え、満三十六歳と六ヶ月になりました。生まれた時の名前は「町政だより」。手書きのガリ版印刷で第一号は二十ページもありました。今の様に全世帯への配布ではなく、各組への回覧で読んでいただいていたいました。さて「私」の生い立ちはこれから少しづつお話すると、今までの高森には、嬉しかったこと、悲しかったこと、いろいろなことがありました。とっても面白いこと、楽しいこともたくさんありました。思い出すと一人で笑ってしまいます。その中から少しづつ、皆さんに「昔話」をすることにしました。今にも通じる、これからのまちづくりに役立つ話や、皆さんの優しい心にうったえる...そんなお話、したいと思っています。では、第一回目の昔話のはじまりーはじまりー。

親子の団らん大切に

第一号から

家族そろっての食事など、家庭団らんの機会を多く持ちましょう。この団らんの中で愛情を注ぎあい、話し合うことは双方の心の疎通が図られます。隣近所の親子が一緒に集い、それぞれの家の話を知らせ合うのも良いことです。

高森峠の桜大切にしましょう。

第二号から

ドイツ人「クロス」氏の設計によるものと言われる、県下二十五名勝の首位を占める高森峠は「九十九曲り」と称し、明治三十二年に県道となった。この沿道の桜並木は町の商工会の人々が植樹したものだが、町はこの名勝地の観光価値を高めようと植栽や手入れをしているので、愛護をお願いしたい。



祝 成人



一月三日の午前十時から、林業総合センターで、本年度の高森町成人式が行われました。

今年、町で成人を迎える人は百八名。熊本市や遠方に就職している人、大学生など、正月の帰省者も含めて、たくさんの方々が出席。「おとなになる期待と不安を抱きながら、真剣な表情で式にのぞいていました。」

式には、堤県議会議員、後藤町議会議長をはじめ、たくさんの方々が出席し、「成人としての自覚を持ち、社会に貢献してください。」と激励し、祝辞を述べていました。

式後には中学や高校卒業後に久しぶりに会った友だちとの旧交を温める光景も見られ、また、本町の各地区から代表者の意見発表もあり、最後は全員で記念写真撮影を行いました。

町の後継者として、また色々なところで、大きく羽ばたいていただきたいと思います。



成人者代表 意見発表



高森町 色見

岩下 さつき

鹿児島県出水中央高等学校
衛生看護専攻科2年生

誰からも信頼される大人に

私たちは今まで親の保護に甘えていましたが、これからは大人として、自分の行動に責任を持たなければなりません。私は今、看護婦になるための勉強をしています。看護職は人の命をあずかるという仕事で、民事上、刑事上、そして行政上において責任が生じますので、その責任の重さを痛感しています。臨床実習では一人ずつ患者さんを受持ちます。患者さんと接する中では責任ある行動が求められます。学生であるという甘えは許されず、一人前の看護婦としての自覚と責任感を持って患者さんと接しなければなりません。また、実習の中から、コミュニケーションと人の立場になって物事を考えることの大切さもあらためて学ぶことができました。3月には国家試験、そして就職がひかえています。社会人として、大人として、そして一人の看護婦として、誰からも信頼される人間になれるように努力していきます。

大きく羽ばたけ



成人者一人ひとり 決意を胸にして

晴れやかに成人式

1月3日 午前10時 高森町林業総合センター

成人者代表 意見発表



高森町 草部

甲斐 宏三

琉球大学 2年生

成人としての責任と自覚を

成人とは何かと考える時、一人前の人間として成長できたということだと思います。今までは無責任で、何ひとつ心配することなく過ごしてきた感じがします。

しかし、今後はそんな甘い事では通用しません。自分の行動に責任を持ち、周りの皆さんから信頼を受ける私たちでなくてはなりません。

そのような責任感を思い、現在の社会情勢を考えると心配が先立ってしまいますが、21世紀を担う私たちは「弱音」を吐いている訳にはいきません。未来の明るい社会を切り拓いていくことを真剣に考え、地域発展のために精一杯努力していきたいと思っています。

成人者代表 誓いの言葉



高森町 高森

葛城 恵美

(株)早川製作所勤務

本日は私たちのために、このような盛大な成人式を催していただき、私たち大人への門出をお祝い下さいましたことを心から感謝申し上げます。

町長様をはじめ、ご来賓の皆様方からの有り難く意義深い言葉をいただき、あらためまして成人としての責任の重さを感じました。

私たちはこの郷土高森で生まれ育ち、20歳を迎えることができました。今日の良き日を人生の新たな出発として、自己の人格の完成に努め、社会の一員として最善の努力を尽くすことをお誓い申し上げますと共に、郷土高森の発展と繁栄を祈願しまして、宣誓の言葉と致します。



ごあいさつ

株式会社 伊澤製作所
社長 伊澤 彰英

まちと共に発展をめざします

この度、高森町に工場を構えさせていただくことになりました。当社もおかげ様で順調に推移してまいり、東京、山梨に次いで高森町への進出を決定致しました。この地をご紹介いただき、私自身の目で拝見し、美しいこの町にふさわしい企業となることを決意致しました。当社は創業以来、お客様と従業員の皆さんに育てていただきました。

工業団地の他の企業の皆さんと力を合わせて、高森町と共に発展していけましたら、当社にとって、これほどの喜びはございません。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

伊澤製作所 紹介



会社概要

- 社 名 株式会社 伊澤製作所
- 取締役社長 伊澤 彰英
- 資 本 金 1,000万円
- 工 場 敷 地 3,168㎡(平成7年12月末日現在)
- 従 業 員 数 60名(平成7年12月末日現在)
- 年間売上高 15億円
- 会 社 沿 革 創業昭和24年6月。昭和44年9月山梨県塩山市に第2工場新築と同時に株式会社となる。

高森工業団地



進出協定調印式

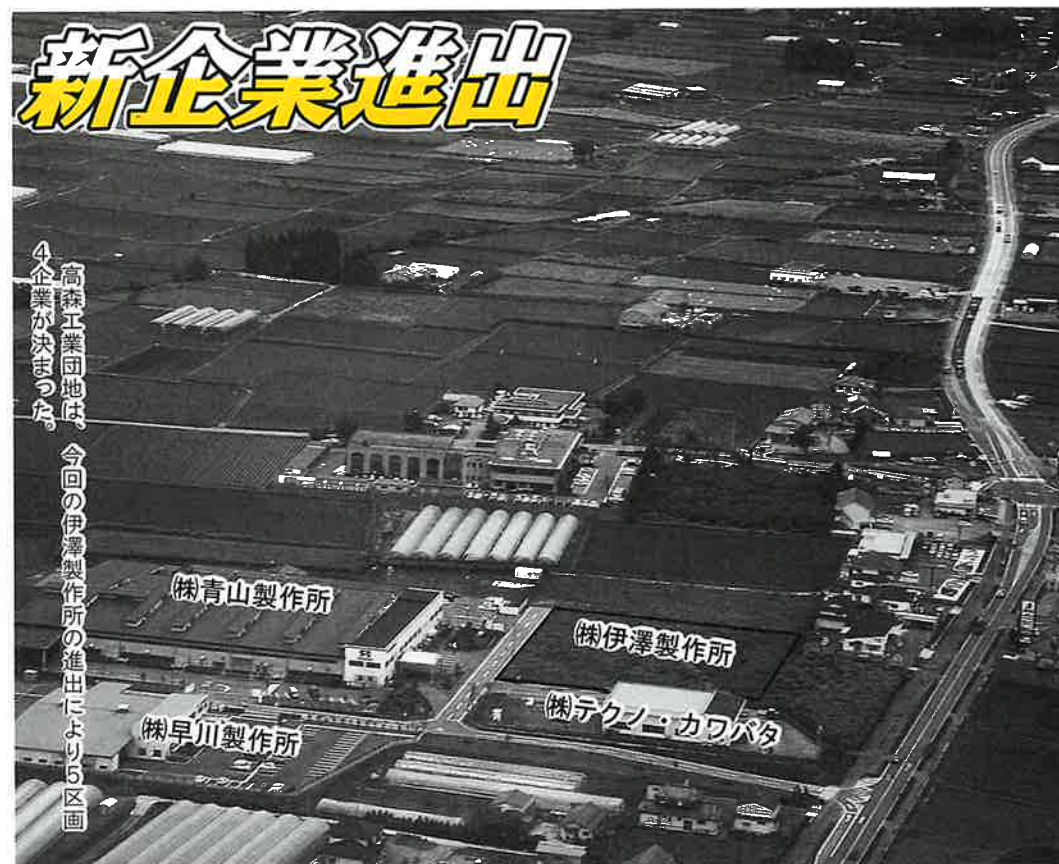
伊澤社長 今村町長 固く握手

高森工業団地 企業進出のあゆみ

- 平成4年9月操業 ㈱青山製作所熊本工場
ボルト、ナットなど、ねじ製造
- 平成4年10月操業 ㈱テクノ・カワバタ
板金、プレス、金型設計・製作・試作
- 平成5年9月操業 ㈱早川製作所熊本工場
自動車用足回り重要保安部品の製造、販売

新企業進出

高森工業団地は、今回の伊澤製作所の進出により5区画4企業が決まった。



本年五月操業開始

伊澤製作所 進出決定

「町内に働く場所を」を合言葉に、町では平成4年度から高森工業団地への企業誘致をすすめてきました。このほど同団地内に新しく「伊澤製作所」が進出することになり、十二月十九日、熊本県商工観光労働部長立ち合いのもと、同部長室で同社伊澤社長、今村町長が「工事建設に関する協定書」に調印しました。

席上、伊澤社長から「高森のみなさんと力を合わせて会社発展を目指していきたい。五月の操業開始を目標として、工場建設や採用などの具体的な準備を進めていきます。」との話がありました。

同社は東京都世田谷区に本社と工場を置く電子部品用の合成樹脂機械加工会社で、山梨県塩山市にも工場があり、本町が三工場目で、高森工場用地面積は三、九六一㎡。

社員採用案内は、後日あらためて発表されます。

みなさんが
高森で働ける
まちづくり



歓迎のごあいさつ

高森町長 今村 博信

この度、県阿蘇事務所、並びに県商工観光労働部のお計らいを賜り、県庁において伊澤彰英社長と進出に係る協定を結び、町に伊澤製作所を迎えることとなりました。社長伊澤彰英氏は、まだ30歳代ながら、若きハイテク産業の志士であります。

今日の経済不況の中での進出を心から歓迎申し上げます。町一丸となって御協力を申し上げる次第でございます。「高森に進出して良かった」と喜んでいただけるよう、益々のご発展を御祈念申し上げ、私の歓迎の言葉と致します。

特集 戦後50年

平和への更なる誓いを胸にして

昨年、第二次世界大戦が終結して五十年目を迎え、節目としての戦後五十年にあたり、戦争の悲惨さを見つめ、平和の尊さを考えようと特集を企画掲載してきました。

今回は、「平和の大切さ、素晴らしいさをわかってもらうために、特に若い人たちに戦争のことを語り伝えたい」とうったえられる隣同士のお二人のお話の中から、その一部を要約して掲載しました。

この記事は来月号でひとまず企画終了致します。三月号ではまとめとして、「平和を守るためには、私たち一人ひとりがどうするべきか」について考えてみたいと思います。

これまで皆様方から、戦争に関わる戦前、戦中、戦後の写真や体験談など、たくさんのお話をいただきましたこと、厚くお礼を申し上げます。

住吉 早美さん

大字色見・井上



大正8年1月生まれに住吉早美さんは、昭和14年12月出征し、熊本の部隊に入隊後、中国山西省付近の中国北部戦線に従軍。「山砲」と呼ばれる大砲部隊（分解できる大砲を高い山まで移動して設置）に所属し、終戦時はタイのバンコク付近まで移動されたといえます。昭和21年5月、佐世保に復員されました。

隣同士で戦争の「語り部」
まず知る事から始まる平和への誓い
語りつくせない 悲惨な戦争の現実



住吉 義行さん

大字色見・井上

住吉義行さんは大正7年3月生まれ。日支事変のさなかの昭和14年2月輜重兵第6連隊に現役兵として入隊し、その後上海、桂林市などの中国中部戦線の部隊に従軍しました。昭和15年10月、帰休兵として一時帰郷したものの、昭和17年2月に再度召集を受け、前の戦地に従軍。復員は21年6月で、佐世保に引き揚げられました。

戦場は焼け野原

人命のみならず、文化も何も残らない戦争の現実

戦争はやっぱりしてはならないと思います。決して「かっこいい」ものではないことを知って下さい。私たちは終戦からの復興のために、ただがむしゃらに働きました。まさに「一からの出直し」を私たちは経験し、自分の子どもの世代には決して戦争が起こらないようにと願い、頑張ってきました。

戦争のことを言うと「時代

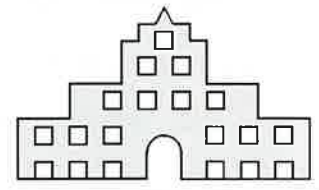
「兵士であるなし」に無関係
近代戦は地球の破壊につながる

先の戦争では、兵士だけでなく、多くの人命が失われました。一度戦争が起これば何もかも巻き込まれていきます。特に、もしもこれから先に戦争が起こったら、狭い場所での被害では済まされず、私たちが住む地球そのものの存続に関わるような強力な破壊兵器の犠牲となり得る危険性があり、兵士であろうがなかろうが、その影響を受ける

であろうことを、ぜひ皆さんに分かっていただきたいと思っています。日本を愛し、守ろうとする真の心を育てるには、戦争の現実を知って生かしながら、平和の尊さを有難さが本心にわかることが大切です。「わが子には苦労させたくない」の一心で私たちは頑張ってきましたが、「苦労」を知らない世代が作り出すこれらの日本がどうなるのか心配でもあります。立派な日本人をつくらなければならない、しっかりと語り伝えたいと思います。

「終戦から五十年。戦争を知らない世代」ばかりとなり、今後益々、忘れられていくでしょうが、苦労話をひけらかしたり、誇張するつもりはありません。現実を直視してもらうために、私たちのすべき役割があるのではないかと、思う今日この頃です。

第1回町議会臨時会 第2回町議会臨時会



議会だより

Minutes from
town assembly
meeting



平成八年第一回の町議会臨時会が一月十二日に開かれ、また、一月十八日に第二回の町議会臨時会が開会され、慎重審議の上、次のとおり可決されました。

可決されたもの

第一回 町議会臨時会

■高森町広域農業開発事業受益者負担金徴収条例の一部が改正されました。
これは第三次広域農業開発事業（上在地区牧野改良事業）が完了したことにより、負担金徴収のために必要な条例が改正されたものです。

補正予算

一般会計予算総額五十一億七千四百八十七万八千円
歳入歳出とも七十一万二千円を追加して平成七年度予算の総額が五十一億七千四百八十七万八千円となりました。
これは、草部南部小学校給食置き場改修、高森東小学校屋外整備工事、草部中学校給食置き場改修工事、高森中学校テニスコート整備などによるものです。

第二回 町議会臨時会

町誘致工業用地取得及び用地造成事業特別会計補正予算
■伊澤製作所の進出にともなう企業誘致対策費として、同特別会計予備費から六十万円を充当することになりました。

行政執行は住民の意志を、敏感かつ的確にとらえて実行されなければなりません。

それは、民主主義の大原則であり、行政は住民の公共的役務者として、何事にも慎重かつ人格尊重の精神を肝に銘じながら執行されなければならないということであり、行政施策の透明性と積極的な住民意見が強く望まれるところであります。

行政執行者は高い識見と将来への展望を持ち、総合的な視野に立って住民への互助と連帯がなされるように努力しなければなりません。私はこの努力により、信頼が生まれ、不信の念が取り除かれるものであると考えます。地域社会の形成は、人と人との融合であり、各人が自己の良心に基づき、平和で幸福な理想郷創造のために協調が大切であることはいうまでもありません。

相手の立場や境遇を理解し合い、温かい善意と人間愛そして真心を持って、更に語り合い心から融け合い、そして価値ある全面解決へと私たちが率先して、能動的に誠心誠意、尽くしてまいります。

関係者の皆様のみならず、町の皆様方のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

高森町長 今村博信

全面解決をめざして 自ら動き
誠意の限りを尽くします

広域農道（町道 上洗川・長迫線）
用地交渉に関する町長意見表明

水道管の凍結破損で 水が出っぱなし

水が凍ったら膨張して、水道管を破損するおそれがあります。特に空き家の凍結による破損、水の出っぱなし事故が続出しており、水不足にもつながる心配があります。今月から益々冷え込みます。空き家の管理や翌朝が冷え込むかどうか天気予報などで確認して、凍結防止に心がけましょう。



町消防団出初め式

町の安全守ります

尊い生命と財産を守る消防団活動 その使命に誇りを持って

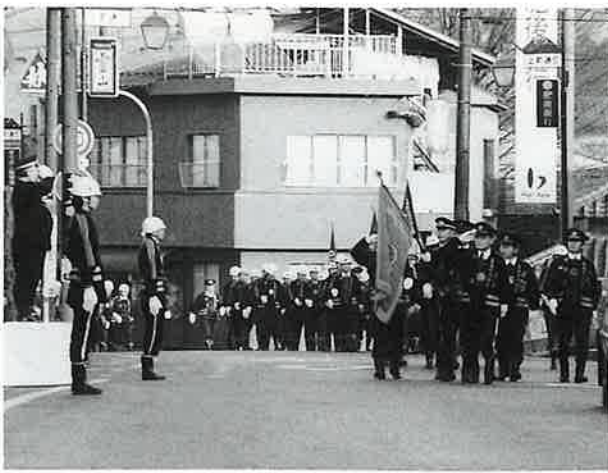


表彰を受ける第九分団員(4年連続優勝)

通常点検審査結果
 一位 第九分団(色見) 二位 第十二分団(尾下) 三位 第十一分団(野尻)

年明けの一月七日の日曜日、高森小学校で平成八年の町消防団出初め式が、盛大に開催されました。この日は団員三百六十六名が、塚本保雄団長統率のもと、高森駅から高森小学校まで、一糸乱れぬ分列行進を行い、沿道の一般の方々から「ご苦労様です」などの声かけに、団員は規律正しく、誇らしげに堂々と行進。また、今年も通常点検(競技)と、多年にわたる勤続消防団員表彰や防火用水地提供者への感謝状贈呈など、消防団活動に功績があった三十名の方々の表彰もありました。

これより前の昨年十二月二十八日から三十日まで、町内の十四の各分団では年末警戒が実施され、年末の忙しい中にもかかわらず、防火の呼びかけと警戒にあたりました。「町民の財産といのち」を守る消防団活動。皆様のご理解とご協力を宜しく願います。



塚本団長をはじめ全団員が町内を分列行進。中央四角で今村町長の観閲を受けました。



高森幼稚園 幼年消防隊 通常点検に初参加
 今年から通常点検に参加した同園の子どもたちが、一生懸命に練習した成果を披露。大きな拍手を浴びていました。

防災行政無線の個別受信機 各家庭に設置しています



全戸に設置中の個別受信機

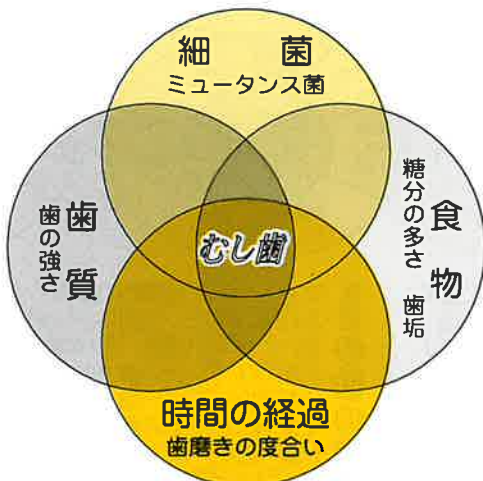
防災上の対策と、町からのお知らせをより確実に伝えるために、防災行政無線の個別受信機を、全戸に設置しています。2月末日まで、業者の方が各ご家庭を回って設置しますので、ご協力ください。

総務課 行政係 ☎2・1111 内線112番

新入学(園)、新学年を前にして...

子どもさんの口の中

- ◆特に三歳までの間は、親や家族は子どもに対して、スキンシップで愛情を注ぎ、適正、的確なしつけをしましょう。
- ◆時間は短くても、子どもとの対話を欠かさず続けましょう。



どうしたら「むし歯」にならないの?

どうして「むし歯」になるの?

上の図のように、4つの要素が関係しています。誰の口の中にもいるミュータンス菌は糖分を栄養にして繁殖し、デキストランという歯垢になります。この歯垢中にできた酸によって歯が溶かされて、むし歯になってしまうのです。

- ★ ★ これは「どうしてむし歯になるか」がわかれば簡単なようですが、歯の質の違いとミュータンス菌の存在。また、多くの料理には砂糖が使われていること、食事直後の歯磨きも難しく、なかなか理屈道理にはいかないという現実があります。しかし、「不自由な入れ歯には、なりたくない」と強く自覚し、次の点に気をつけることが大切です。
- ★ ★ 糖分をひかえること(ダラダラ食いをしないこと)
- ★ ★ 食後、なるべく早く(3分以内)でいねいに歯磨きをして歯を清潔にすること。うがいだけでも、かなりの糖分が流され、ミュータンス菌の繁殖が抑えられます。
- ★ ★ 小さい子どもについては、いつも大人が気をつけてやる。歯の質を強くすること。これは乳児期の「歯のもと」ができるときの栄養に左右されますが、バランスのとれた食事で、抵抗力のある健康な身体づくりをしましょう。

家庭教育

子どもたちの心と身体を育むために

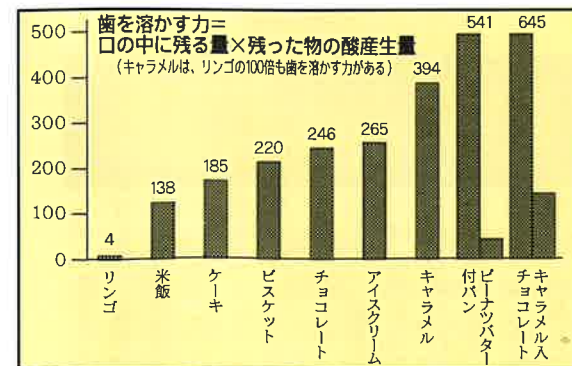
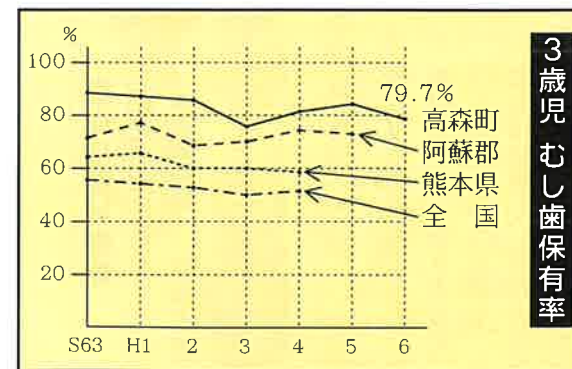
Family Moral Education

特集 むし歯予防

幼い子どもは「歯が痛いよ」とは言えません

先月号の「むし歯予防」特集の続編をお届けします。本町では、特に乳児期から三歳児までの間に、むし歯になる子どもが多いという調査結果があります。これには、子どもの健康に無関心ではないが、家庭での育児が忙しいことから、「知らず知らずのうちに、むし歯になっていた」という事例が多いという分析がなされています。

歯磨きの大切さは言うまでもありませんが、幼い子どもは、「歯が痛い」という表現ができないということを、私たちは肝に銘じる必要があります。幼児期のむし歯予防は、正しい歯磨きをしてやりながら、痛くなる前にいち早く「気づいてやる」ことから始まります。





よか湯パイ
来なっせ 入んなっせ!

売店を移動してロビーが広くなり、利用し易くなりました。

●入浴中に清掃されますが、追い立てられる様で、落ち着かないのですが…
●美化と衛生面に気をつけてのことですので、ご理解いただき、どうぞごゆっくり入浴ください。また、清掃は素早く終了するように気をつけてまいりますので、よろしくお願ひ致します。
◎今後とも色々なご意見お寄せください。 高森温泉館

1年2カ月で

町内外別入館者数 1月15日現在

町内入館者	146,219人	29%
町外入館者	355,767人	71%
合計	501,986人	

郡内の同様の温泉館では、同一町村利用者は約一割。本町内の利用者は約三割で、町内在住者の利用もかなり多いことが分かります。

入館者アンケートから

●お湯の入れ換えは休館日だけでいいですか?
●一日五百人前後が続く時でも、週に二回は必ず入れ換えています。それ以上の入館者があるときは毎日入れ換えています。

●入浴中に清掃されますが、追い立てられる様で、落ち着かないのですが…
●美化と衛生面に気をつけてのことですので、ご理解いただき、どうぞごゆっくり入浴ください。また、清掃は素早く終了するように気をつけてまいりますので、よろしくお願ひ致します。

●今後とも色々なご意見お寄せください。 高森温泉館



高森温泉館

入館者
50万人突破

一昨年十一月十日にオープンした高森温泉館が、一月十五日、成人の日に五十万人目のお客様を迎えました。五十万人目のお客様は伊藤豊さん(佐賀市在住・団体職員46歳)、由美子さんご夫妻で、温泉館には初来館。「びっくりしました。光栄です。今年は良いことがありそうですね」と嬉しそうに感想を話されていました。

伊藤さんご夫妻は、連休を利用して大分の筋湯などの温泉めぐりをして、この日高森温泉館に来館されたものです。また、「同じ阿蘇山でも南側からみると明るく感じる」と「高森だけでなく、南阿蘇は観光面で脚光を浴びている」と「また、佐賀からちようど良い日帰りコースの観光地であること」などの感想もいただきました。

この日は、オープンしてから一年二カ月と五日目で、営業日数で四百十六日目の記録となり、当初の事業計画一日六百人の倍の、一日千二百人のペースでお客様を迎えたことになりました。

今後とも、高森温泉館をよりしくお願ひ致します。

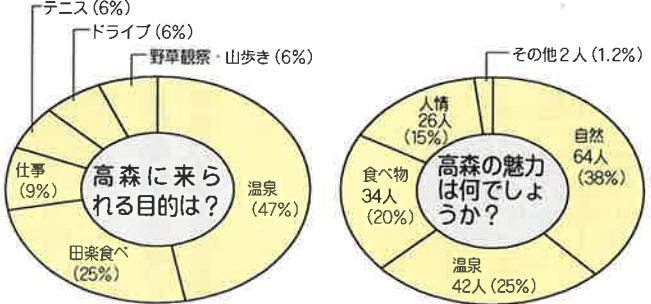
高森に何を望む?

11月11日、温泉館駐車場特設会場で開催された「野外田楽・イン・たかもり」(町活性化研究会主催、1月号既報)にて、高森の印象・魅力・提言などのアンケート調査が行われました。このアンケートの中から、観光や産業の振興のみならず、町全体の発展に役立つ要素を取り出してみました。

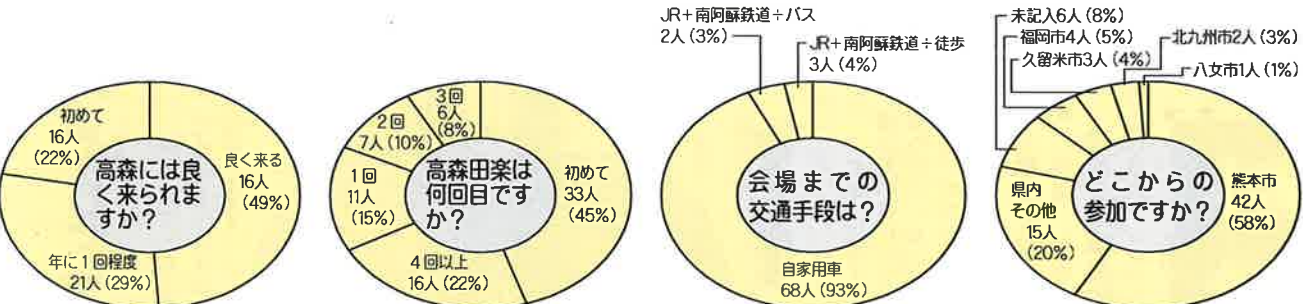
■アンケート総数73 ■男女別 男36% 女64%

『外からの目』

11/11 イモニタリングで町外者の声 アンケート調査
アンケート結果から まち発展へのヒントを得る



■熊本市内からちよつと遠いけど、しっかりPRすればお客さんは来ると思っています。
■高森は地域の活性化のために色々工夫されていることがよく分かりました。
■「高森の素朴さ」を大切にしてください。
■自然の中での作業など、参加者自らの手足を動かさせる企画も面白いのでは?
■高森の人も交じっての企画などで、交流がしたいですね。
■高森の田楽、全国に売り出したらいかがですか?
■あまり知られても魅力がなくなるし、といってマイナーでは発展がないし、難しいですね。でも頑張ってください。



■参加された理由は? (複数回答)
野外田楽は初めてだから 36%
面白い企画だったから 31%
田楽を楽しみたかった 21%
高森に行きたかったから 9%
高森の人たちと交流したかったから 6%
その他 高森温泉に行きたかった。紅葉と景色を見たかったからなど 7%

■田楽以外で食べたいものは?
トウモロコシ、果物、バーベキュー、地鶏、山菜、牛肉、生あじ、大豆(みそお)の料理、漬物、根菜類、ぜんざい、町の特産品

■その他、開催場所、時期、時間、参加費用(一人千円)、味、参加された感想については「問題ない」「おいしかった」という百分に近い回答をそれぞれいただきました。

その他の感想・提言 (おもなもの)
■景色が素晴らしい。これからも自然を生かしたイベントやってください。
■高森は「奥阿蘇」という表現がピッタリ。
■桜を見ながらの企画も楽しみにしています。

『食』のまちづくりシンポジウム 開催のご案内 「味な高森」…未来国体に向けて

高森には田楽をはじめ、地方色豊かな食べ物、食材があります。しかし、時代と共に失われつつあるものもあり、あらためて私たちは「食」について見直さなければなりません。また、「食」は私たちの生活に欠かすことのできない大切なものであり、学識者、地域住民、行政が一体となった情報交換や知識の習得に努めて、新たな食文化の創造と地域おこしにより、「味な高森」…味わいのあるまちづくりを進めていきたいものです。「食」にかかわるシンポジウム(討論会)を開催します。体験発表や講演も行われます。奮って参加下さい。

☆高森の素材を生かした「食」づくり
☆「食」意識の向上
☆1999 未来国体に向けた「食」のまちづくり

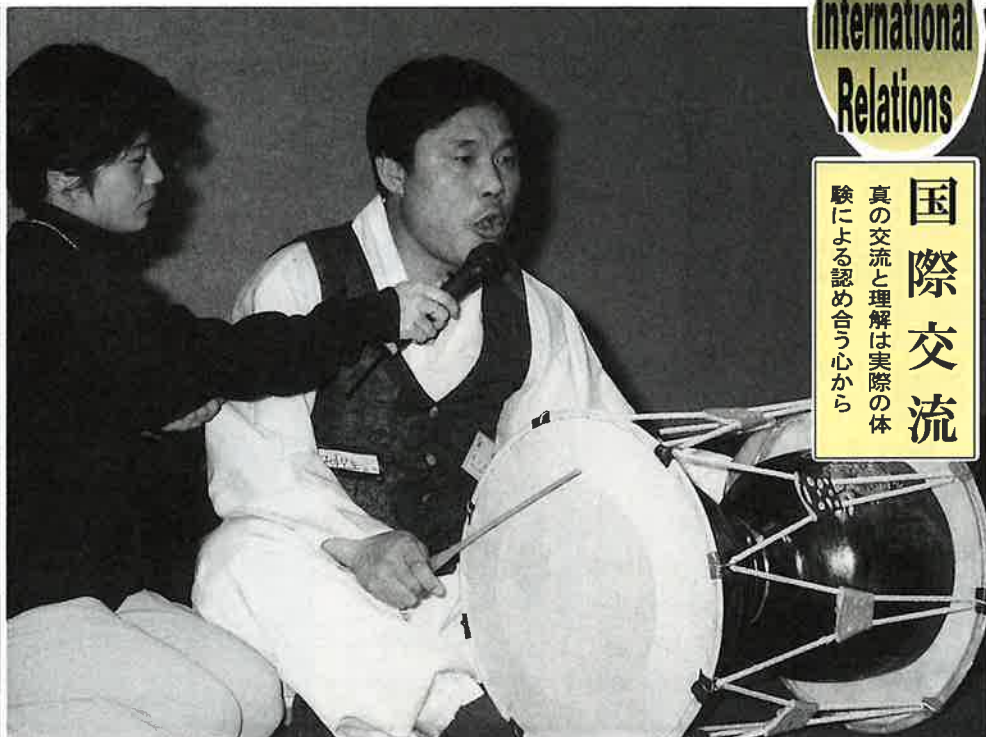
◆期日 2月18日(日)◆時間 13時半から
◆場所 南阿蘇国民休暇村
◆講師 「料理の鉄人」斉藤 隆士氏
(ホテルキャッスル中国料理長)

高森町活性化研究会
事務局 企画課内 2-1111 内線160番

自然を生かした

活性化を望む たくさんの声

白水村で行われた歓迎式での「韓国文化」紹介から



International Relations

国際交流

真の交流と理解は実際の体験による認め合う心から

今回来日した韓国の団体、「百済青少年の星」は、青少年の健全育成と指導、地域の後継者育成、文化や遺産の保護と育成、そして国際交流を通じて子ども達の幅広い人間性を育む事を目的として、ボランティアを含む様々な活動を積極的に行っている団体です。

団長、李寅行(イー・イネン)氏以下、会員は百名以上。

「百済青少年の星」紹介

李団長は「年末の忙しい時期に私たちを受け入れていただき感謝しています。ホームステイによる実際の交流が、日本と韓国の深い結びつきにつながるでしょう」と挨拶。



イー・イネン 団長 李寅行氏



どうしても交流の妨げとなる言葉の違い。しかし言葉は交流の「必需品」ではない。

「ヘタ」で当然。一生懸命に異国語を話そうとする精神は尊重し合う心の表れ。韓国に限らず異国の人々との交流で、お互いの意志を確実に伝えるためには外国語習得が必要であると実感します。

「こんなことを聞いてみたい。こんなことを話したい。」そんな時に言葉が通じないことへのいらだちを感じます。外国語の習得は簡単にはいきませんが、交流の妨げにならないことは事実です。

しかしながら、「言葉」は交流において、必要不可欠なものではなく、身振り手振りや片言単語のやりとりなどで、一生懸命に意思を通じ合わせようとするとお互いの努力を感じ合うことが重要なことと言えます。

発音やアクセントの不正確さは、あって当然。一生懸命に異国語を話そうとすることそのものが、その国を尊重しようとする精神の表れと言えます。片言の外国語でも、恐れずに話しかけてみましょう。

ホームステイ受け入れ希望 受け付けています

町教育委員会では、今後もあらゆる国との国際交流を進めていきます。まずは「恐るるに足らず」です。外国の人をホームステイで受け入れて、国際交流を体験してみてください。

希望される方は教育委員会までどうぞ。2-1111 内線169番

これらの点を考慮して町教育委員会ではホームステイ受け入れ希望者の募集や、外国人英語講師の英会話教室などを推進しています。

国際交流に関するご意見、アイデアもお寄せ下さい。

アンニョン ハジムニカ? 南阿蘇・扶餘中学生国際交流 日韓交流の親善大使来日



12月27日ホームステイ最後の夜、各家族合同のお別れ会がありました。

12月26日から28日まで2泊3日間、大韓民国扶餘(ブヨ)から百済青少年の星(李寅行(イー・イネン)団長以下小中学生49名)が南阿蘇各町村でホームステイして日韓友好を果たしました。

これは平成3年から南阿蘇の六ヶ町村が合同で毎年行っている国際交流事業で、今回で5回目。昨年8月には南阿蘇の中学生が扶餘を訪れており、懐かしい再会の光景もたくさん見られました。

今年は、色見の手嶋清土さん宅、河原の白石吉勝さん宅、高森の岩田秋広さん宅、岩下昭久さん宅に、それぞれ2名ずつホームステイして、各家庭では観光面や産業など、色々な日本を積極的に紹介して、交流が深められ、日本と韓国の相互理解と友好が図られました。

受け入れの感想は?

「最初は言葉や食事面で不安がありましたね。でも日本食もおいしいと言ってくれて何でも食べてくれました。子どもたちも私たちも、英語の単語や片言の韓国語を使ったり、身振り手振りで意思を伝えようと一生懸命だったことを分かってくれたようで、心を通わせることができました。受け入れて本当に良かったと思います。」と話され、実際の交流が相互理解につながる早道だと実感されていました。

文化や風習の違いから国際交流の重要性と本質を実感

「私の家にホームステイした韓国の子どもは畳を初めて見たようで、最初はスリッパ履きでのぼっていました。これも文化と歴史、風習が違うのですから、生活面でも色々な違いがあつて当然でしょうね。」と話され、その違いを認め合い、尊重し合う心は、優しい人間性の創造にもつながることと認識されていました。

韓国の子も私たちの日本に 合わせようとする精神

「日本の地理、歴史、文化、風習などについて、良く勉強しているようでした。一つの例として食事の時、韓国では茶碗を持ち上げないと聞いていましたが、私たちと同じように茶碗を持ち上げて食べていました。日本に来た時は日本に合わせる心が礼儀だと分かっているようでした。」

これもどちらが良い、悪いの問題ではなく、文化と風習の違いから派生することですが、「郷に入れば郷に従う」の精神は異国を尊重する心の表れであり、国際交流には欠かせない大切なことです。

アイラブゆうちん



燃える若きやもん



大字芹口
草村さきさん(21)
社会福祉法人みどり福祉会 高森保育園保母

☆星座 獅子座 ★血液型 A型 ◇趣味 水泳、音楽鑑賞

このコーナーでは次の募集を行っています。
「おかあさんといっしょ」子育ての難しさ、楽しさを語ってください。
「おとうさん」や、「おじいちゃん」「おばあちゃん」といっしょどうぞ。
「燃える若きやもん」熱意を持って仕事・学業に励んでいる若い方。(町内在住であれば町外勤務も可)各職場からの推薦 大歓迎!
「動物は友だち」動物大好き人間大集合。優しい人間性を育む動物愛護の観点から、いろいろなお話、聞かせてください。もちろん犬、猫に限りません。
その他、「何でもあり!」の広報たかもり。応募ください。広報担当 岩下

俳句

(野尻あけび句会)

床の間に梅一枝の春を添え
余生尚夢をつなぎて初詣で
元朝や冠雪の阿蘇輝けり
遠き友一人となりて初電話
阿蘇に来て吐く息白くなりけり
若水を汲む慣わしも語り草
余白のみ意志の弱さや日記果つ
芋水車作りて自慢貸しとして
百八の鐘に託せり去年今年

野尻 誓道
草村 鶴代
阿南はじめ
熊谷 つ子
甲斐 康利
甲斐しづ子
野尻 美穂
長友 たつ子
野尻 里女

肥後狂句

如月

(阿蘇御神火会)

近まつて 寝て迄祝辞稽古さす
近まつて 爺さんまでが名付け親
近まつて 世間話も途中下車
接待して 寝返り票に期待しう
近まつて もう初孫の名の決まり
待つとった やつと合鍵呉るかい
待つとった 彼氏の声は速治膏
待つとった スタンバイする貸スキー
噂通り ヤブで無かった女子癖
映画好き すぐ主題歌のひとつ出る

熊川 豊泉
田上 黙公子
林 不忘
堀田 蘇仙
馬原 馬笑
岡本 琴司
林田 一声
渡辺 雲海
浦塚 南天
松野 笑声



Poetry Page



見玉邦昭さん 農業センサス調査員を25年

一月二十九日、見玉邦昭さん(大字中・今村)が農業センサス功績者として、農林水産大臣から表彰されました。これは農業センサス調査員として昭和四十五年から二十五年間の永きにわたる調査区内の実状把握と、調査の正確さなどの調査功績が認められたものです。

農林水産大臣表彰

国勢調査速報 町内人口 7,703人

県人口 185万9779人

昨年、10月1日現在で実施された平成7年国勢調査の結果が公表されましたので速報します。(現在も最終集計事務が続けられており、総務庁統計局の公表結果とは異なる場合があります。)

	平成2年	平成7年	増減
世帯数	2,446	2,465	+ 19
人口	8,069	7,703	-366
男	3,853	3,721	-132
女	4,216	3,982	-234

統計だより

Local Events

みんなのひろば

サッカー新人大会 県ベスト4 高森中サッカー同好会

県内160チームを12ブロックに分け、高森中は菊池・阿蘇ブロックで勝ち進み、11月26日のブロック決勝で合志中を2対0で破り、12月25~26日の県大会に出場しました。県大会での優勝、準優勝2チームは、3月に沖縄で開催される九州大会に出場できるため、部員一丸となって一生懸命練習して県大会にのぞみ、2回戦ではトップクラスの小川中に勝ち、3回戦でも松橋中を撃破。しかし準決勝で北部とのPK戦となり、惜しくも敗退しました。「結果はともかく、目標を持った前向きのプレーに拍手を送ります。今後このファイトで、練習や勉強に頑張ってくださいね」と保護者の皆さんは話されていました。今後益々の活躍を祈ります。



前列、左から3人目が野尻さん、その右が木下さん。

高森中ソフトテニス

野尻あけび。来下聖子組 県大会で三位入賞

県選手団として九州大会でも善戦

十一月五日、県運動公園で開催された九州ジュニアインドア選手県大会で、高森中二年生の野尻あけびさんと木下正子さんのペアが県三位入賞し、一月五日熊本市立体育館で開催された同九州大会に県選手団として出場しました。九州大会では一回戦で敗れたものの、ファイナルマッチ七対五での惜敗でした。野尻さんと木下さんは九州大会について「強いチームを見て、レベルアップしたいと思いました。今後も『みんなは一人のために、一人はみんなのために』を合い言葉にして、部員みんなのチームワークで頑張ります。」と話していました。
野尻さんは、三月二十七日、三重県で開催される全国大会の県代表選手にも選ばれました。野尻さん、木下さん、そして同校ソフトテニス部の皆さん頑張ってください。

おめでたおくやみ

(1995.12月受付分)

赤ちゃんたんじょう

住吉 美玲ちゃん	女	父・誠 母・美智子さん
村山 美紀ちゃん	女	父・安 俊 母・今朝美さん
本田 幸士朗ちゃん	男	父・広 行 母・美 樹さん
西岡 瑞斗ちゃん	男	父・忍 母・真由美さん
植木 野美波ちゃん	女	父・孝 雄 母・京 子さん
富永 春奈ちゃん	女	父・羊一朗 母・智 美さん

すえながくお幸せに

(敬称略)

山本 義人	高 森	村 山	12・19
(吉田)たまり	水 天	神 神	12・28
(興格)康弘	高 森	天 天	
(穴見)富子	高 森	天 天	

おくやみもうしあげます

(敬称略)

(住所)	(御遺族)	(続柄)	(死亡者)	(年齢)
高 森	今村	静子	夫	今村 博實 64
高 森	上田	保喜	妻	上田 キョウ 80
上色見	林	恒雄	妻	林 マサ子 71
高 森	二子	石タツミ	夫	二子 石勇喜 56
高 森	岩下	ハツヨ	夫	岩下 吉富 65
高 森	馬原	アエ子	夫	馬原 守雄 93
高 森	留 瀬	井 節子	夫	留 瀬 勝友 70
高 森	後藤	紀利	弟	後藤 範義 54

人口の動き

(12月末日現在)

世帯数	2,582 (+1)
男	3,938 (-8)
女	4,209 (-7)
総 数	8,147 (-15)

善意の灯

ありがとうございました(敬称略)

町社会福祉協議会へ

〈香典返し〉上田保喜、林 恒雄、岩下ハツヨ、瀬井節子、馬原伴男

先月号掲載に誤りがありましたので、訂正してお詫言致します。 正 及川俊郎

広報送料寄付

住吉喜九夫(神奈川県藤沢市)

職員募集

阿蘇広域行政事務組合では、次のとおり職員(寮母・寮士)を募集します。

■受験資格 昭和43年4月2日から昭和53年4月1日まで生まれた者

■募集人員 3名

■試験地 阿蘇町(予定)

■受付期間 2月13日(火)から2月23日(金)まで

■試験日 第一次 3月2日(土) 第二次 未定

■受験案内と願書など詳しいことは、〒869-22 阿蘇町蔵原885の1 阿蘇広域行政事務組合事務局総務課まで。

☎(0967) 34-11123

農業者年金相談

農業者年金に関する農地などの処分、融資事業、離農給付金支給事業など、様々な相談をお受けします。

■とき 2月13日(火) 午後1時から4時まで

■ところ 熊本県阿蘇事務所 第一小会議室

年金相談

国民年金、厚生年金、社会保険についての相談お気軽に。

■とき 2月28日(水) 午前10時から午後3時まで。

■ところ 林業総合センター 2階の会議室

町営住宅 旭A団地 入居者募集

■第二種 木造2階建 3戸 家賃月額 25400円

□入居資格・条件

現に入居し、または同居しようとする親族(事実上婚姻関係と同様の事情があるものを含む)がある者。高森町に住所または、勤務場所を有し、公租公課を完納している者。その他所得制限があります。詳しいことは建築係まで。

□入居予定日 平成8年4月1日

□入居申し込み 2月29日まで。入居希望者が多い場合は公開抽選により決定します。

町の移動図書

三月五日(火)	三月六日(水)
草部出張所	J A 色見
J A 草北	J A 色見
野尻出張所	J A 色見
J A 河原	J A 色見
14時〜14時半	10時〜10時半
13時〜13時半	10時半〜11時
11時〜11時半	11時〜11時半
10時〜10時半	13時〜13時半
10時〜10時半	14時〜14時半
10時〜10時半	14時半〜15時

2月11日	2月12日	2月18日	2月25日	3月3日	3月10日	3月17日	3月20日
馬原内科医院	東 医 院	立 野 病 院	中 村 医 院	寺 崎 医 院	南郷谷整形外科	渡辺内科医院	後藤 医 院
☎20646	☎20309	☎80111	☎72333	☎20378	☎23351	☎17777	☎70019

※都合により変更になる場合がありますので、テレホンサービスでお確かめください。(☎-2222)

◎問い合わせ 役場建築係 ☎2-1111 内線162番

町の「移動図書」が各地区を巡回します。「ご利用ください。」

「涙」の郡大会優勝 上色見小サッカー部

『レイシボーズ』

十二月二・三日、阿蘇西小学校で開催された、第二十四回学童ミニサッカー大会女子の部で、上色見小の上色見レイシボーズが優勝しました。試合では指示を出し合い、見事なパス回しを展開し、すばらしいシュートで得点しました。守備でも相手を恐れず身体を張った無失点プレーで、念願の優勝を勝ち取り、子ども達は大喜び。感激の涙でいっぱいでした。

試合結果 ■一回戦 対内牧小3-0 ■二回戦 対中原小0-0(PK1-0) ■三回戦 対阿蘇西小3-0

Tax Information

税務 広報

税申告の日程表 全世帯に配布しました

2月16日から税申告(納税相談) 始まります 忘れず 正しい申告 済ませましょう

税金に関する おたずね お気軽に

高森町役場 税務課 課税係 ☎2-1111 内線138番へ

阿蘇税務署 ☎0967-22-0551

県のお知らせ 県政モニター募集

県では、県政に対するご意見や、要望を幅広く伺って、県の色々な事業や施策に活かすために、平成八年度の県政モニターを募集しています。応募資格は満二十歳以上で、県内在住で県政に関心があり、積極的なご意見をお持ちの方です。(常勤の公務員、行政委員会委員、議会議員を除く。また、三期連続でモニターになることはできません。)

応募希望者は、応募理由を四百字詰め原稿用紙一枚にまとめて、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記の上、二月二十九日(木)までに〒862-70 熊本県庁広報課「県政モニター募集」係まで応募してください。

☎096 383 1111 内線3134番

自治大臣へファックス送ってください

国政、地方行政、行財政改革などに関する自由かつ建設的な意見を送ってください。

03・3581・6987

悪質

電話勧誘110番

平成六年度に電話勧誘に関する相談が、県消費生活センターに四百六十四件寄せられ、本年度もこれを上回る相談が寄せられています。そこで「悪質電話勧誘110番」を開設して、これらの消費者トラブルへの助言と処理を行い、被害の未然防止と救済を図るために電話相談を行います。

次のようなことで困ったことがあったら、遠慮なく電話でご相談ください。相談料はもちろん無料。

これまでの相談の一例

□行政書士の資格を取れば仕事を紹介するから、副収入にもなると誘われたが、信用できるか？

□行政書士の講座案内を送ってくれと言ったら、契約書が送ってきて、業者から契約が結ばれていると言われた。

□資格講座のしつこい電話勧誘に困っていたら、上部団体というところから電話があり、勧誘を止めたいなら、お金を払うようにと言われた。

□新聞への名刺広告の電話勧誘を受けたが、頼んでもいないのに、代金の請求を受けた。

相談の日時

2月26日(月)から3月1日(金) 午前8時半から午後5時まで

■弁護士への相談希望は午後1時から4時まで(面談による相談は予約してください。)

電話番号

096・354・4835

熊本県消費生活センター

熊本市水道町14-55 ☎096・354・4835